

2度目も楽しい街。長野市

vol.03

寺社仏閣 編

SECOND

『セカンドトリップ ナガノ』

TRIP

NAGANO

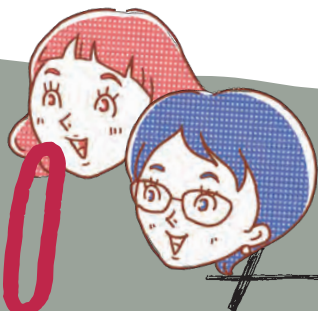


沙織の

明日香と

ライトでディープな

ナガノ旅。



寺社仏閣

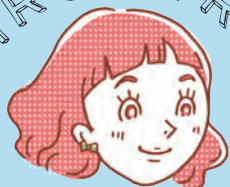


あなたは長野市を好きになる…もう一度。

私たちが
ご案内
します！

はじめまして、長野！

FIRST TRIP

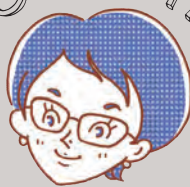


明日香

社会人2年目の24歳。趣味は可愛いカフェ巡りなカフェ女。インスタグラムで日々アップするのは、主に食べ物と実家のミニ(猫)。最近ちょっといいカメラが欲しくて悩み中…

もっと深い長野、教えてあげる

SECOND TRIP

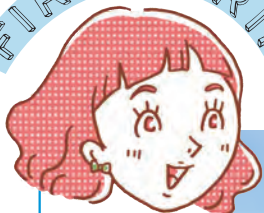


沙織

いわゆるキャリアウーマン街道をまっしぐらの社会人11年目の32歳。休日はネイルや整体に行き、自分へ投資。かなりの酒豪とうわさも…長野に関してはマニア並みの知識をもつ。

はじめまして、善光寺さん

FIRST TRIP



長野の代名詞！
善光寺を詣でる。

全ての人を極楽浄土に導く善光寺。
古くから「善光寺さん」と呼ばれ親しまれてきました。
長野に来たら絶対に外せない場所だからこそ、
その意味や由来を知ると、
また違った面白さが見えてきます。

善光寺



本堂

江戸時代を代表する仏教建築として国宝に指定。高さ約29メートルの国内屈指の木造建築。本堂の最奥が内々陣にあたり、そこに御本尊をお祀りしています。

大香炉

3組の獅子が支える香炉から出る煙を身体にあげ、身を清め、無病息災、病氣平癒を祈ります。



ぬれ仏 (延命地藏)

江戸の大火を出したといわれる八百屋お七の霊を慰めたという言葉もあり、「八百屋お七のぬれ仏」とも呼ばれています。



経蔵 重要文化財

堂内には八角の輪蔵があり、その中に仏教経典を網羅した一切経が収められています。輪蔵の腕木を押し回すことで、「一切経」をすべて読んだのと同じ功德が得られるとか。



輪廻塔

経蔵の正面両脇に輪状の石(輪廻車)がはめ込まれている石柱。この車を回すとお経を読んだのと同じ功德があるとされています。



山門(三門) 重要文化財

二層入母屋造りの門で、1750年に建立。山門の上層には仏間があり、智慧の仏である文殊菩薩騎獅像と四天王像が安置されています。

六地藏

地獄・餓鬼・畜生・修羅・人・天の六つの世界で生きとし生けるものを救ってくださる菩薩様。1759年、浅草天字町祐昌が願主となって造立されました。



空いた蓮台

内陣と内々陣の間にある欄間。その向かって左の区画に誰も乗っていない蓮台があります。本来は阿弥陀如来の立たれる場所、秘仏である御本尊が現れる場所だと言われていますが、今日では善光寺を参詣された人々のために用意されているとも言われています。



びんずる尊者

お釈迦様の弟子で十六羅漢の一人、びんずる(寶頭盧)尊者です。「撫仏」ともいわれ、その優れた神通力により自らの患部と同じところを撫でると痛みがやわらかくと言われています。



ねじれ柱

本堂東側の階段下の柱がねじれているのをご存知ですか?これは本堂再建の際、木が自然とねじれてくることが計算して、柱と礎石の柱座の位置をずらして建てたともわれています。

閻魔像

妻戸台の西側に祀られている閻魔像。死後に閻魔様に裁かれるといわれ、内陣入り口にある大鏡は、私たちの嘘を映し出す閻魔様の鏡を表したものだとか。



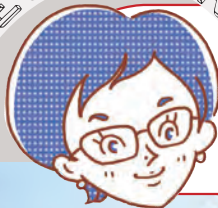
仁王門

善光寺大地震などで焼失し、大正7年に再建。どっしり佇む仁王像は向かって左に「阿形」、右に「吽形」が位置しています。



まだまだいくわよ、善光寺

SECOND TRIP



奥深きかな善光寺!

続

善光寺



歴代回向柱納所

数え年で七年に一度の盛儀、善光寺御開帳。毎回松代町から回向柱が寄進され、本堂前に立てられます。前立本尊と「善の綱」によって結ばれ、柱に触ることで善光寺如来様と結縁し、功德が得られるとされます。御開帳終了後は、経蔵西側へ移され、長い年月を経て自然に土へと還っていくのです。



仁王門の額

定額山は山号といわれるもの。山号とは仏教の寺院につける称号のことよ



さすがは善光寺ね。私も知らないことがまだまだ沢山あるわ。



爪影如来

善光寺に滞在していた親鸞聖人が爪で彫った阿弥陀如来と伝えられています。古来より眼の病にご利益があるとか。

仏足跡

お釈迦様の足裏を石に刻んだもの。足の真ん中には千幅輪相という輪があり、他にも足の裏には色々な模様が刻まれています。



鳩字の額

山門正面に掲げられている「善光寺」と書かれた額。通称「鳩字の額」には、「善光寺」の3文字の中に鳩が5羽隠されています。また「善」の字が牛の顔にも見え「牛」に引かれて善光寺参り」の信仰を表しているとも。



ぶっくまもり
仏足守 700円

善光寺境内にある仏足跡の御守。本物そっくりな形がインパクト大!この御守を拝み、足腰健全を祈ります。



ぶくぶくまもり
福福守 600円

「牛に引かれて善光寺」をイメージさせる可愛らしさ。福がおとずれますようにと願いをこめます。



ゆい
結まもり 600円

いつでも身に付けられるブレスレット形の御守。家族・友人など、さまざまな良縁を祈念します。カラーも豊富!



かちまもり
勝守 700円

勝利を勝ち取るためのお守り。こそぞ!というスポーツ・受験・恋愛などのお願い事で、大切に持ち歩きましょう。



乳牛親子像

善光寺境内の少し外れに佇むのは乳牛の親子像「善子さん」と「光子さん」。優しい顔立ちで、多くの人々に親しまれています。



境内にはまだまだ見所があるわよ

善光寺に牛さんが!なぜ...



爪彫如来

歴代
回向柱納所

経蔵

輪廻塔

本堂

大香炉

仏足跡

山門

放生池

石畳

ぬれ仏

六地藏

仁王門



おやこ地藏

3.11の東日本大震災の追悼と復興を願い、岩手県陸前高田市の名勝・高田松原の松を用い、親子2体ずつ作られました。1体が善光寺、他の3体が陸前高田市の普門寺に安置されています。

問い合わせ

善光寺事務局

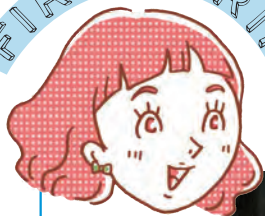
tel.026-234-3591

「石畳物語」

本堂へと一直線に延びる敷石の道は、山門までおよそ7777枚の石が敷き詰められています。二天門跡から山門下までは江戸中期、日本橋にある大商店の店主である大竹屋平兵衛の寄進、山門から本堂までの石畳は西光寺住職の寄進によって整備されました。大竹屋平兵衛の寄進にはある伝承が、遊び癖のある一人息子のあまりの放蕩ぶりに、ついに息子を勘当。家を出された息子は父親の金目当てで大竹屋に忍び込むのです。物音に気付いた平兵衛は盗賊だと思い、槍で突き刺しました。よく見るとそれはわが子の息絶えた姿。平兵衛は息子の菩提を弔うため、善光寺に参詣した時、雨にぬかるんだ道に足を取られながら本堂へ向かう参詣者を見て、平兵衛はこの敷石を寄進したとす。

神秘の戸隠神社へ!

FIRST TRIP



日本屈指の
パワースポットで
エネルギーチャージ。

戸隠神社は霊山・戸隠山の麓に、
奥社・中社・宝光社・九頭龍社・火之御子社
の五社からなる神社。創建二千年余りの
歴史を刻み、戸隠山への山岳信仰を背景に
信仰の拠点として発展。
一歩足を踏み入れると空気がキリッと変わる地で
しっかりとパワーをもらいましょう。

戸隠神社



奥社参道杉並木 (長野県天然記念物)

季節や時間で異なる表情を見せてくれる杉並木。奥社へと延びる約2キロの参道は、戸隠に来たらずその目で見ていただきたい圧巻な風景です。力が集まる聖地として、年間多くの参拝者が訪れます。

景色を見ながら
ゆっくり
歩きましょう!



三本杉

中社の前の鳥居を中心に
して大きな杉の木が三本、正
三角形に立っています。
樹齢は800年を超えるとか!

ご利益

家内安全	厄除	開運	商売繁盛	学業成就
------	----	----	------	------

中社

境内には樹齢700年を超えるご神木と樹齢800年を超える三本杉があり、自然の圧倒的な力を感じることが出来ます。





スポーツ必勝

五穀豊熟

心願成就

開運

ご利益

奥社

戸隠神社の御本社である奥社。約2キロの参道中程には、葺葺きの赤い随神門があります。その先に続く、樹齢約400年を超える杉並木は旺盛!

随神門

奥社へ向かう参道途中、しばらく歩くと真っ赤な色の随神門が見えてきます。ご神域に邪悪なものが入って来るのを防ぐ御門の神をまつ門のことをいい、門の左右には随神が祀られています。



歩きやすい靴で来てね!



宝光社

杉の古木の中、約270段の石段を上ると荘厳な社殿があります。神仏習合時代の面影を残すその佇まいは、今でも多くの尊信を集めているのです。

ご利益

学問
技芸・裁縫

開拓

安産

九頭龍社

戸隠神社五社の中で創建が最も古いのがこの神社。戸隠山の地主神で、水を司る神様とされています。



ご利益

虫歯

縁結び

雨乞い

結婚式も 挙げられます

一生に一度の晴れ姿。戸隠神社では神前結婚式を挙げる事ができます。凜とした空気の中、神様に結婚を報告し、永遠の愛を誓う…。ここでしかできない体験を!

いつかわたしも…♡



火之御子社

天鈿女命が主祭神、他に三柱の神様をお祀りしているのがこの火之御子社。戸隠神社太々神楽は、この神社に仕えていた社人によって現在まで伝えられています。境内には樹齢500年を超える「夫婦の杉」が。

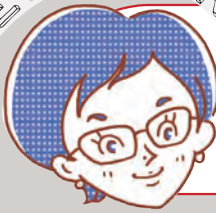
ご利益

縁結び

火防

舞楽芸能

SECOND TRIP



戸隠の魅力、まだまだあるわよ

巡って分かる。 新たな発見!

戸隠神社

五社 巡り

戸隠神社、五社すべてを巡って更なるご利益を得ましょう。
車で近くまで訪れることもできますが、
戸隠古道をトレッキングのように歩いて巡るルートも。
御朱印集めや拓本集めをしながら
往時に思いを馳せるのもまた素敵です。



戸隠古道 拓本集印帳

戸隠観光情報センター
tel.026-254-2888

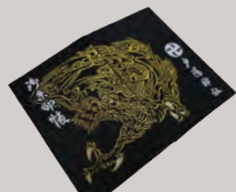


道中にある石柱に
乗せて、上から鉛筆で
こすると絵柄が
浮かび上がるわよ!



ここでもえます /

- 中社 / 火之御子社御朱印
… 中社授与所
 - 奥社 / 九頭龍社御朱印
… 奥社授与所
 - 宝光社 / 火之御子社御朱印
… 宝光社授与所
- ※御朱印は御参拝後、上記の授与所にてお受け下さい。冬季は授与の場所・時間が変更となります。



太々神楽 (長野県指定無形民俗文化財)

岩戸に隠れてしまった天照大神に再び出てきてもらうために、岩戸の前で天鈿女命(火之御子社ご祭神)が舞い踊ったのが神楽の始まり。戸隠神社に伝わる太々神楽は諸悪や災いを打ち払う舞、愛らしい巫女の舞など全部で10種類あります。

太々神楽の
年間スケジュール



見られない
特別な戸隠
その時にしか

式年大祭

数えて七年に一度行われる式年大祭。かつては奥社まで御神輿が渡御されていましたが、現在は宝光社の御祭神が御父神である中社に渡御し父子の対面をし、約2週間後、還御の儀式を行います。古式ゆかしい装束に身を包んだ神職たちの行列は圧巻です。



問い合わせ 戸隠神社社務所 tel.026-254-2001 (一社)戸隠観光協会 tel.026-254-2888

お守りセレクション

それぞれの
神様の御守り
をGET!



奥社
「勝守」



宝光社
「おみな守」



中社
「運気向上・金運招福御守」



火之御子社
「芸能上達守」



九頭龍社
「九頭龍宝珠御守」



沙織の、
沙織による、
沙織のための
プライベートノート

2022.3
Saori's Note

ドライブ気分
でレッツゴー!



善光寺、戸隠
だけじゃない!

ちよつと足をのばして
タイムトリップへ!
その巻

信玄・謙信 一騎討ちの銅像

謙信が単騎武田信玄本陣に切り込み、馬上から信玄目がけて三度にわたり切り付けました。信玄はその太刀を軍配扇子で受け止め、その軍配には7箇所傷が残っていたとか。その伝説に基づき建てられた銅像です。



八幡社

川中島古戦場史跡公園の中にひっそりと佇む八幡社。勝運八幡大神と称えられる2柱の御祭神を祀っています。



川中島 ★

執念の石

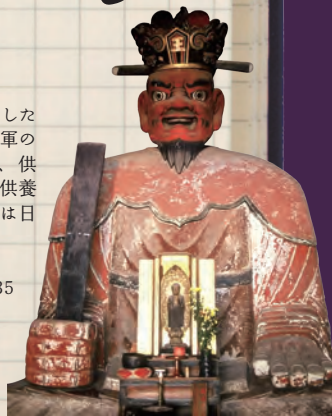
信玄の助けに入った武田軍家臣・原大隅守が謙信を取り逃がした悔しさに、傍らにあったこの石を槍で突き通したといわれる穴がある石です。



典厩寺

八幡原の戦いで討ち死にした信玄の弟・典厩信繁と両軍の戦死者6,000名余を弔い、供養した寺。両軍戦死者を供養する閻魔堂の閻魔大王像は日本一の大さを誇ります。

【問い合わせ】
典厩寺 tel.026-292-3335



☆

 Gaori's Note ☆

沙織の、
 沙織による、
 沙織のための
 プライベートノート

2022.3

善光寺、戸隠
 だけじゃない!

ちよつと足をのばして
タイムトリップへ!
 その式 ☆



松代城跡

川中島合戦の際に武田信玄側の拠点として築城。当時は海津城と呼ばれていました。江戸時代末期の姿に復元した櫓門・木橋・土塁など、当時の名残を感じることが出来ます。



松代城「御城印」

2種類のカラーに松代オリジナル六文銭が押されている御城印。期間限定版の販売も!

☑ 信州松代観光協会 (026-278-3366)
 ※デザインは変更になる可能性があります。

ホームページを
 CHECK!



柴石

松代で戦国時代から使用されてきた安山岩。松代城の石垣にも使われています。吸水性があり、加工がしやすいことからアロマロックやエアープラントとして新しいお土産として注目です!



購入は
 こちらから



松代

旧松代藩鐘楼

初代藩主・信之が寛永年間(1624~43)に火の見櫓と共に設置。一時(約2時間)ごとに大鐘をつかせる決まりがあり、藩士や城下の人々はこの時の鐘で時刻を知りました。





蓮乗寺

※七面さんの縁日は
休止中です。

摩尼殿に日蓮宗の守護神「七面大明神」が祀られています。毎年8月に縁日が行われ、地元の人たちから「七面さん」と親しまれ、松代の夏の風物詩となっています。



大英寺

初代松代藩主真田信之が、妻・小松姫の菩提を弔うために開いたお寺。小松姫は徳川家の重臣本田忠勝の娘で信之を懸命に支えた立派な奥方といわれています。江戸時代初期からの歴史が境内随所に見ることができま

長國寺

真田家の菩提寺である長國寺。真田家歴代藩主の墓があるほかにも、信之・信弘の御霊屋があります。信之の御霊屋は重要文化財に指定。破風の鶴は左甚五郎の彫刻、格天井の絵は狩野探幽の作と伝えられています。



白鳥神社

初代松代藩主真田信之が、真田家の鎮守社として、海野宿にあった白鳥神社を松代に迎えたことに始まります。神社境内の馬廠(ばしょう)に安置されている木造神馬(もくどうじんめ)は諏訪の立川流彫刻の2代目立川和四郎富昌が幸貫の命で制作。立川流彫刻の傑作といわれています。



象山神社

黎明日本の礎を築いた、幕末の先覚者佐久間象山を祀る神社。境内には創建80年を記念して、象山や松代藩8代藩主真田幸貫をはじめ、坂本竜馬や勝海舟ら計7人の銅像が建立されています。

next!

次回のSECOND TRIPは…

「温泉」



[発行]

長野市商工観光部観光振興課

2022年3月

※パンフレット記載の情報は2022年3月現在のものです。商品の金額、内容が変更になる場合もございます。
予め各施設にお問い合わせの上、長野市の寺社仏閣をお楽しみください。

写真提供：善光寺

SECOND TRIP
NAGANO WEB版
はこちらから



長野市防災情報
ポータルサイト
はこちらから

